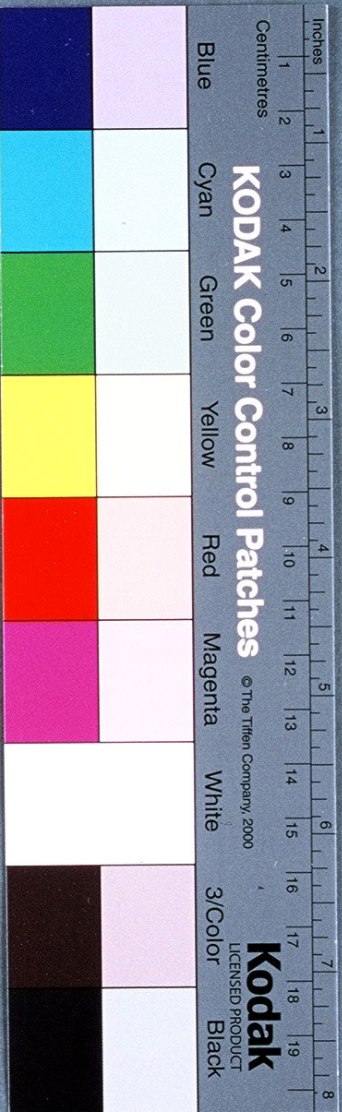
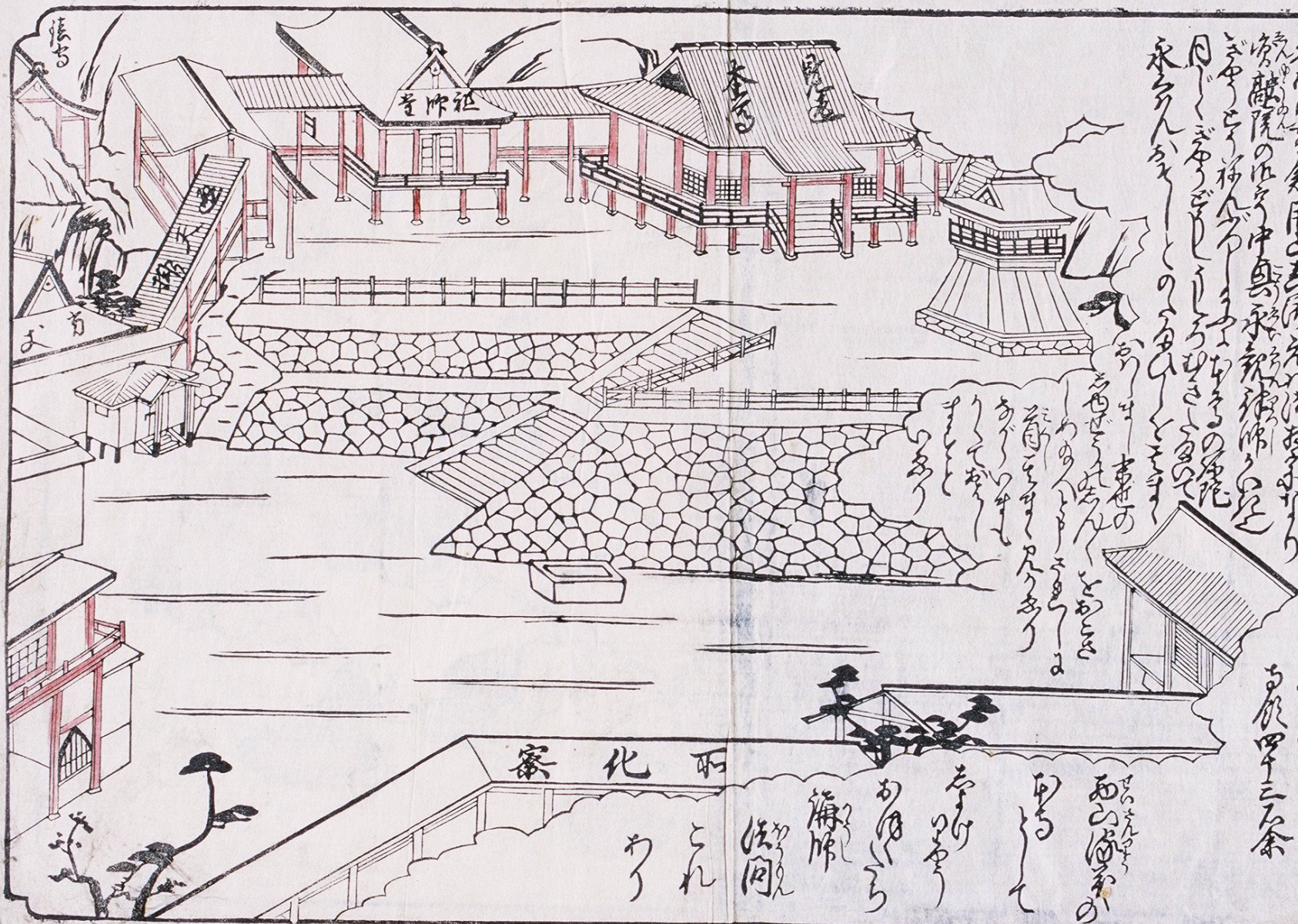


寶泉

華洛細貝圖

五



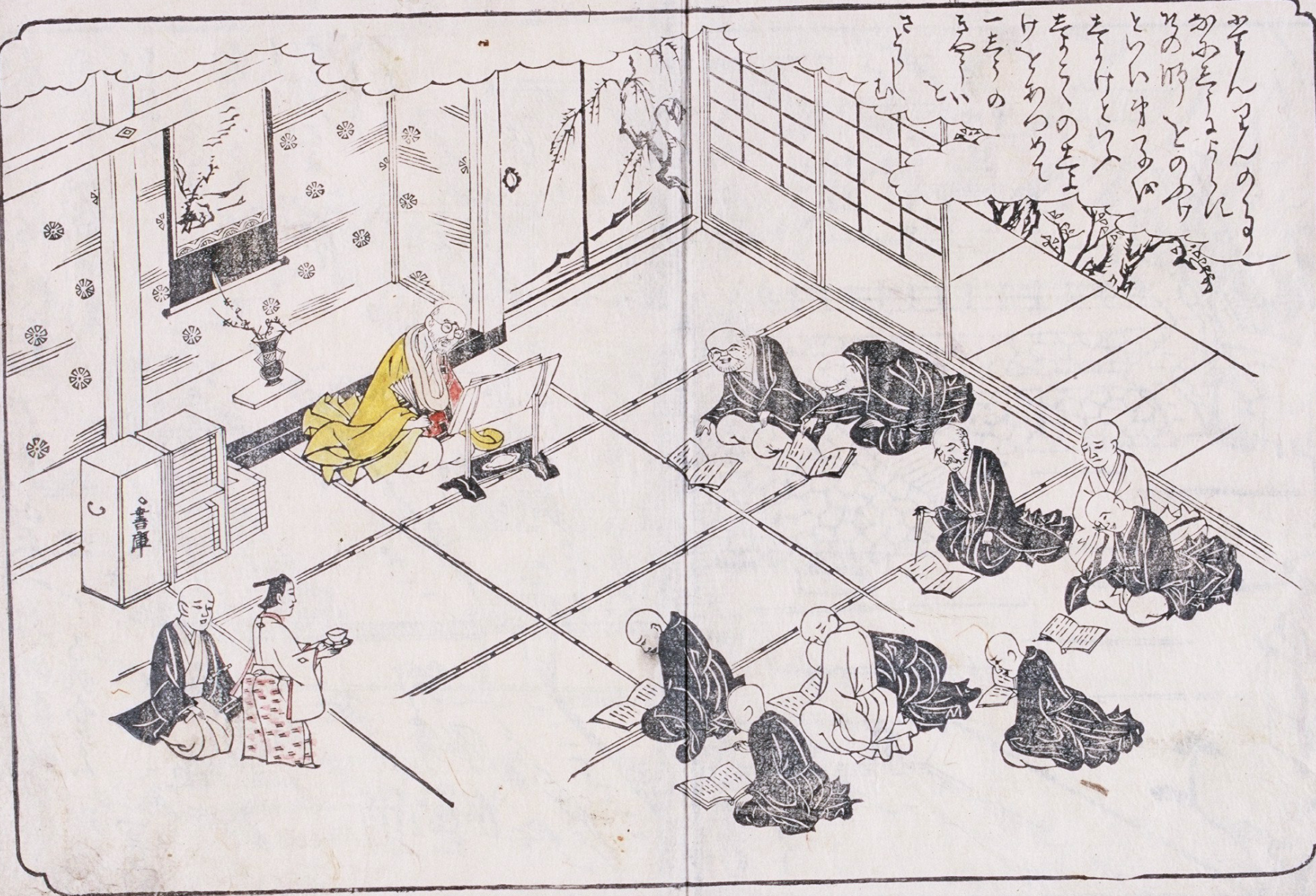


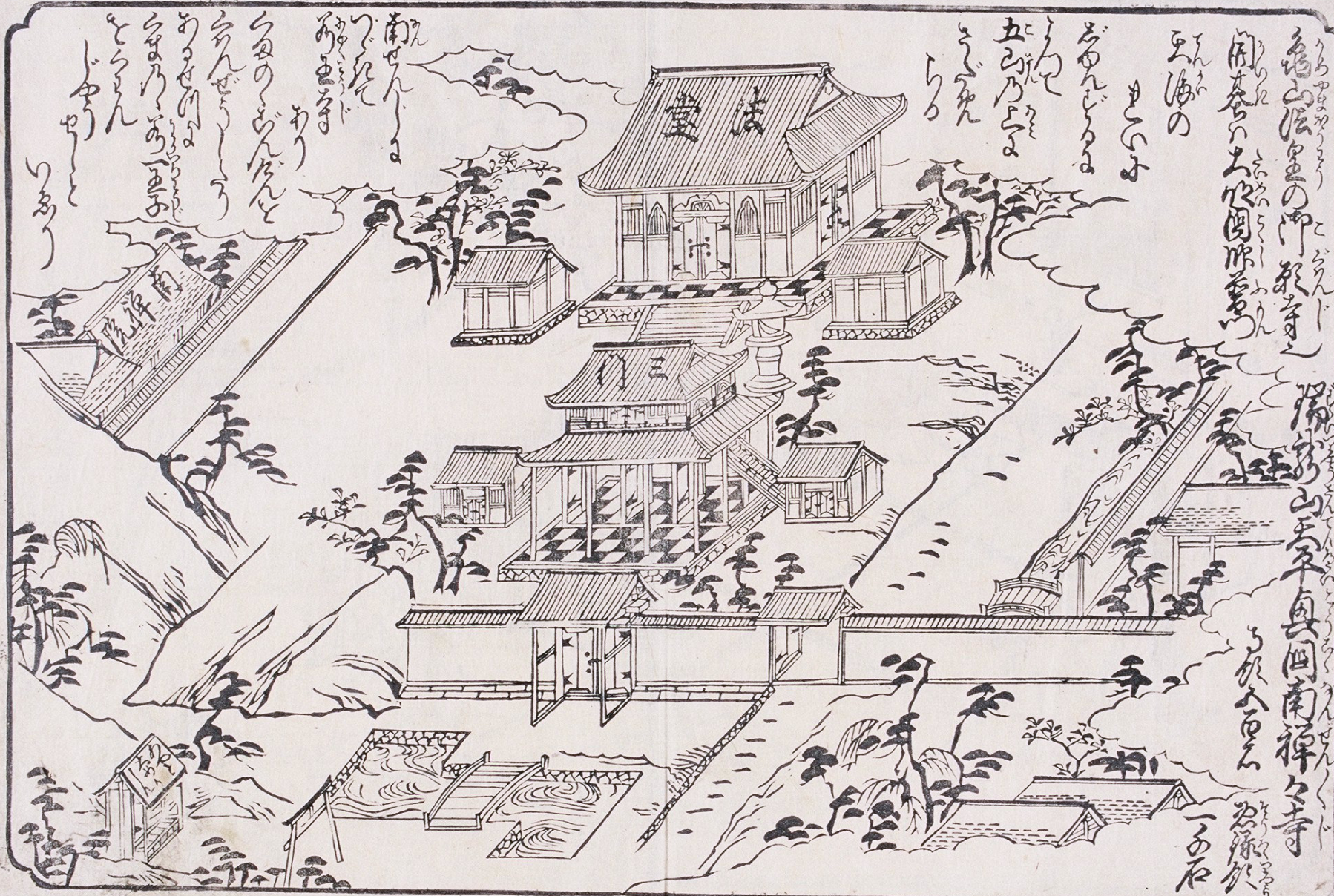
丈武天皇の御宇に於て
 奉中の御剣用山吉野の御所
 於て御所の内なる中島永親律師の御
 月一日に御宇に於て御所の内なる
 永親律師の御宇に於て御所の内なる

西の御堂
 密化取
 寺内
 寺内

西の御堂
 密化取
 寺内
 寺内

おんんんんんのも
かあえええええ
まのゆとのわ
とりのゆるゆ
をくけとん
まののま
けとあつて
一と一の
まのま
まのま





高松法皇の御教書
 用奉り上りて御座り
 五の海
 五の海
 五の海

高松山天平真因南禅寺
 高松山天平真因南禅寺

高松山天平真因南禅寺
 高松山天平真因南禅寺

高松山天平真因南禅寺
 高松山天平真因南禅寺
 高松山天平真因南禅寺

わいごらあり
栗田口宗 九月十五日



あんなにほほえましい
天の八天王子とやして
家の縁のりもさかしく
くららけの人の人好む
切んぞんのまんとけり
大徳とまるとさかしく
さかしくさかしく
あ

此の堂は...
乃水三軒の

街わり
徳教大所

乃水他
足方

とらざる
とてこの

徳と
とらざる

徳あり
つらと

新軒の
見の

人
新

新
徳の

徳
徳の

徳
徳の

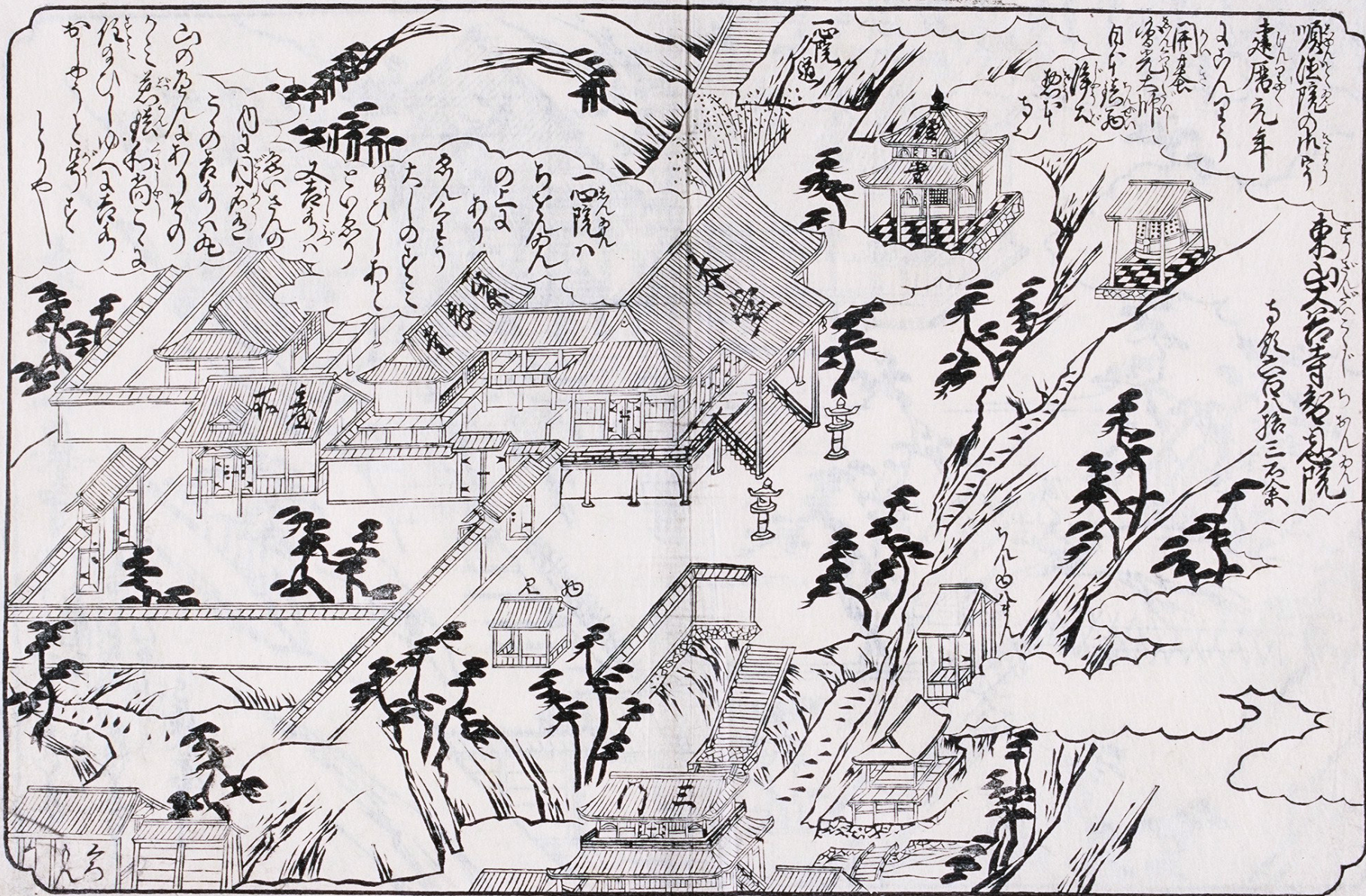
徳
徳の

徳
徳の

徳
徳の



常葉田に居申堂



建暦元年
二のりん

東大寺智恵心院
ちのりん

開春
白牛

このなるなわりの
かやうと

あんなの
あんなの
あんなの

あんなの
あんなの
あんなの

あんなの
あんなの
あんなの

二のりん

あんなの
あんなの
あんなの

あんなの
あんなの
あんなの

あんなの
あんなの
あんなの

あんなの
あんなの
あんなの

あんなの
あんなの
あんなの

あんなの
あんなの
あんなの

あんなの
あんなの
あんなの

あんなの
あんなの
あんなの

あんなの
あんなの
あんなの

あんなの
あんなの
あんなの

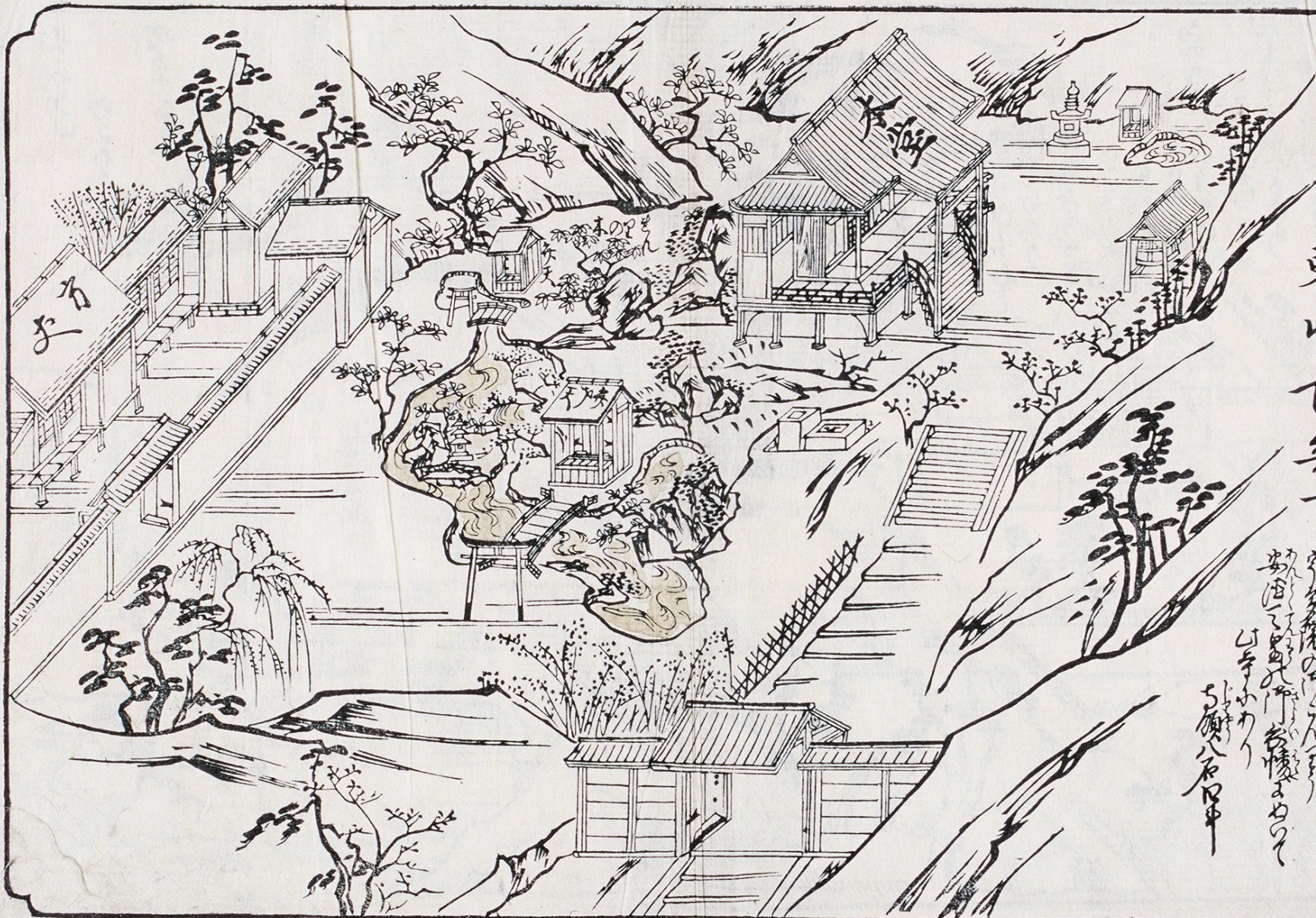
あんなの
あんなの
あんなの

あんなの
あんなの
あんなの

あんなの
あんなの
あんなの

あんなの
あんなの
あんなの

あんなの
あんなの
あんなの



東山長樂寺

日本一千九百二十年
 三月廿九日
 安西の山に
 山寺あり
 石の子



長久寺の

中より

山系を

中より

山系

山系

山系

山系

山系

山系

山系

山系

山系

山系

丸山安楽寺

ちねん二年

余

山系

山系

山系

山系

山系

山系

山系

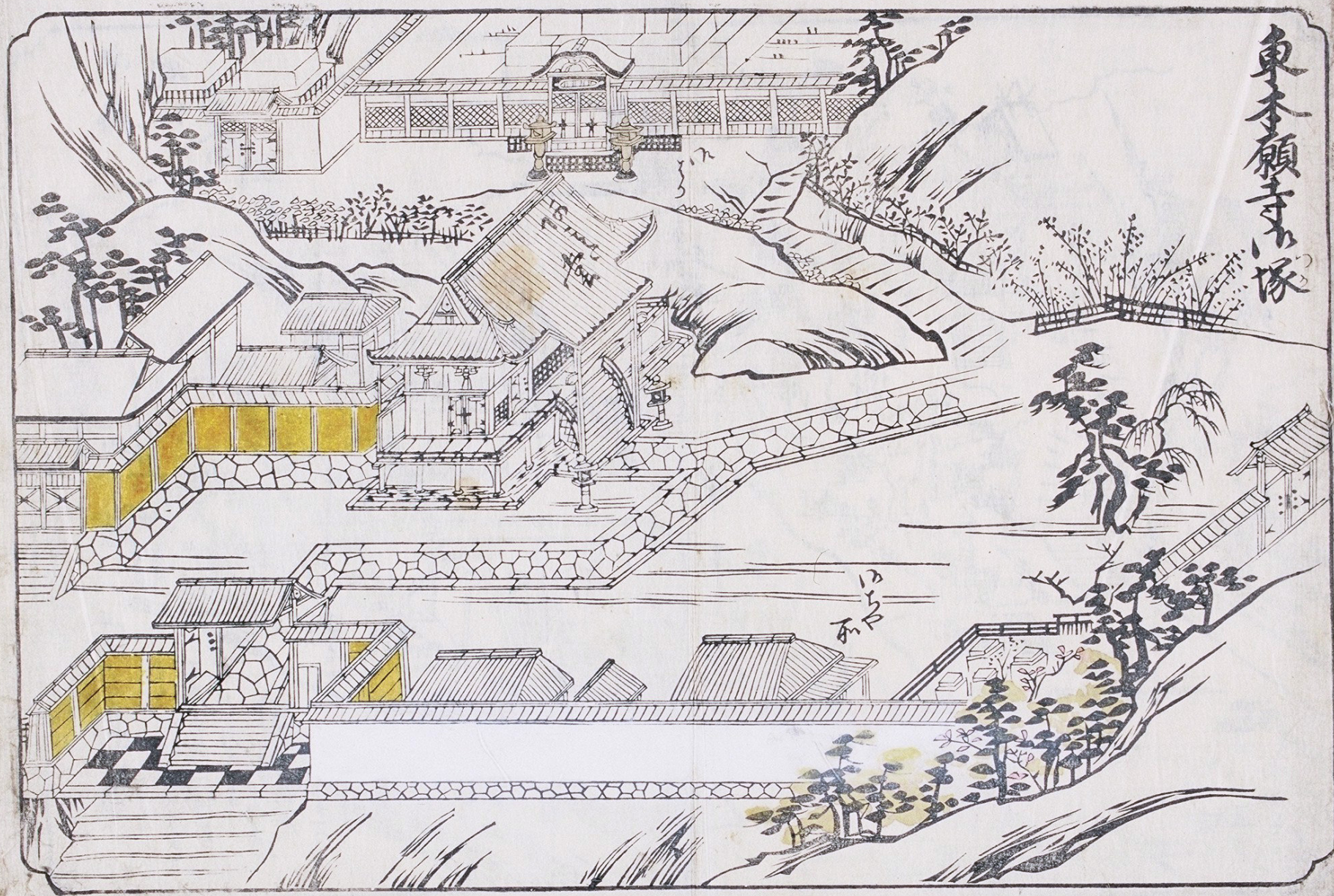
山系

山系

山系

山系

東本願寺の塚



中真

園の上

園基

金玉山雙林寺

寺領二十四石五斗

平到官原求ひんん

日うが修りかき
三年の後に成る
それよりすま
寶物集行
此より

ひ寺
さい
ま
やじ
わの
橋
み
わり

